

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	危機管理課	事業No.	239
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		12	災害や社会リスクに備え、社会基盤を強化し、地域防災力の向上を図る	
	分野別計画			第12次消防力（消防団）整備計画	
法令・例規等			消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律		
			消防団員の装備の基準		
事業目的	対象	消防団員			
	意図	消防団員の安全装備品の充実を行う			

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・消防団員への訓練活動運営経費、研修費用及び消防団等公務災害補償等共済への加入など、消防団員の安定的活動に繋げる運用となるよう事業を展開しました。 ・報償金制度に則り、消防団退職金を適正に支給しました。 ・飯田市第12次消防力整備計画に基づき、消防団員の安全装備品の整備を行いました。		需用費					17,853			
			役務費（自賠責保険等）					2,428			
			委託料(デジタル無線設備管理・合併浄化槽等)					5,326			
			使用料及び賃貸料					4,113			
			公課費（自動車重量税）					1,203			
			共済費					28,735			
			報償費（退職報償金）					25,782			
			負担金補助及び交付金					98,700			
			その他の経費					473			
活動指標			指標名（数値で表せる活動量）	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	LEDヘッドライト	個	241	241							
	防火衣	着	22	22							
	特定小電力無線機	台	15	15							
	ドライブレコーダー	台	10	10							
3年度決算(千円)	予算額	201,863	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	184,613	(国) 消防団設備整備費補助金 (1/3)								
	財源の状況	国庫支出金	319	(そ) 消防団員等退職報償金 23,431千							
		県支出金	0	(そ) 施設使用料 239千							
		地方債	0								
		その他	23,670								
一般財源	160,624										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	9	1	2	10	1	23,208	21,290	非常備消防一般経費
2	1	9	1	2	11	1	178,655	163,323	消防団運営事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		第12次消防力整備計画に基づき、安全装備品の整備を行うことができました。消防団の活動には、安全管理の徹底が最優先であるため、装備品の充実が必要不可欠な事業です。団員数も年々減少し、一人に対する負荷も大きくなってきています。							
上記の課題解決のための有効策		単発で事業を終わらせないように計画的な購入、維持管理を行っていくことが必要です。装備品等に関する情報収集及び研究をしていくことは有効であると考えます。							
次年度に向けての取り組み		安全管理に向けた資器材や装備品の研究と段階的な導入を行っていきます。							